

証券コード：7990

グローブライド株式会社

2024年3月期 第2四半期決算 説明資料

2023年11月28日

G L O B E R I D E

A Lifetime Sports Company

2024年3月期 第2四半期決算の概要

2024年3月期 第2四半期連結決算ハイライト ①前期比

GLOBERIDE

A Lifetime Sports Company

(百万円)

	2022/9	2023/9	増減額	増減率
売上高	74,320	67,876	△6,444	△8.7 %
売上総利益	27,225	25,260	△1,964	△7.2 %
売上総利益率 (%)	36.6	37.2	+0.6 point	—
営業利益	9,423	6,522	△2,900	△30.8 %
営業利益率 (%)	12.7	9.6	△3.1 point	—
経常利益	10,258	7,198	△3,059	△29.8 %
経常利益率 (%)	13.8	10.6	△3.2 point	—
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	7,423	5,099	△2,324	△31.3 %
四半期純利益率 (%)	10.0	7.5	△2.5 point	—

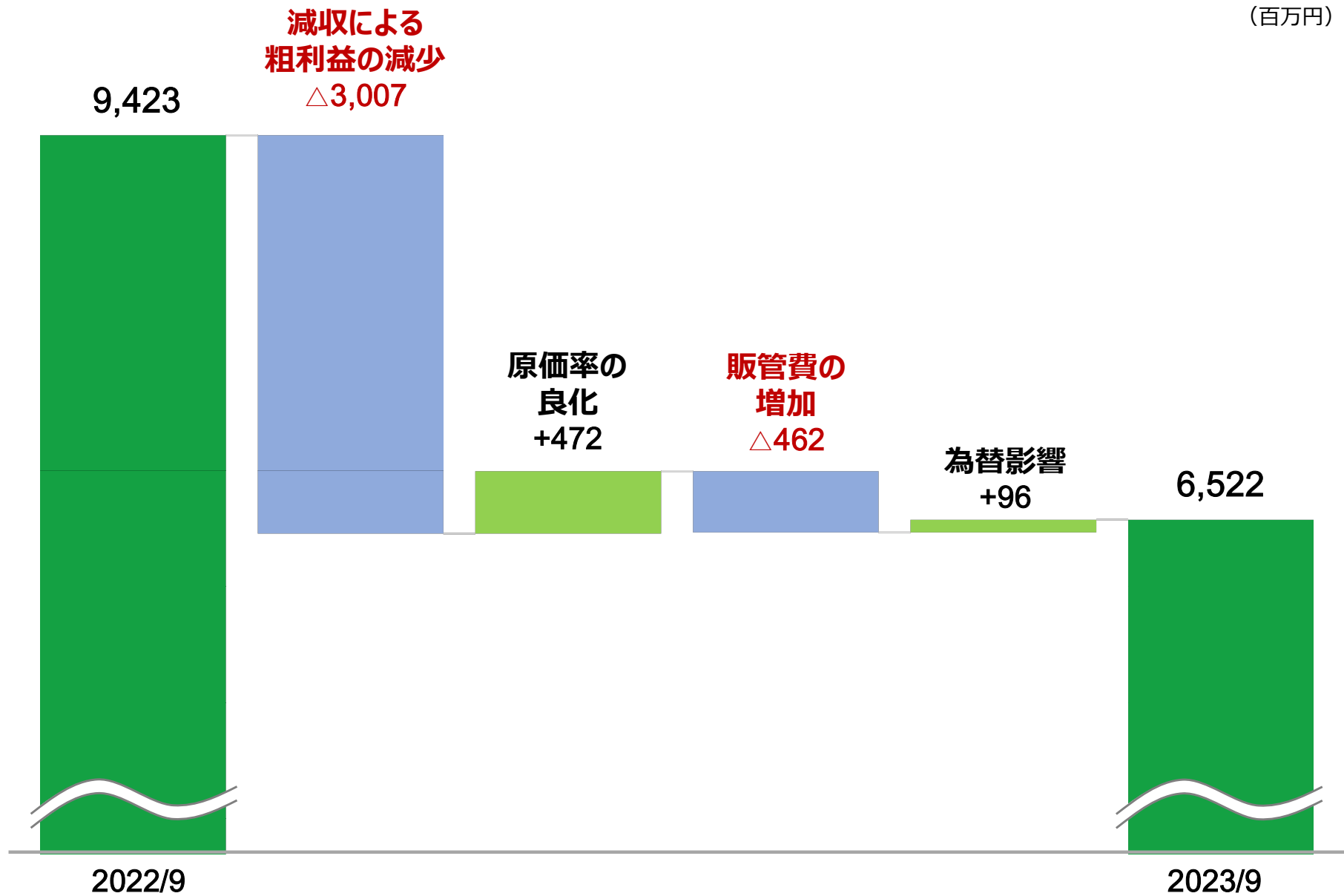
- アウトドア・スポーツ・レジャー業界の市況は、余暇の過ごし方が旅行や買い物など、これまで制限されていた他のスポーツ・レジャーへ分散したこと、また、物価高による家計への圧迫等の影響を受け、力強さに欠ける状況。
- 当社グループにおいては、魅力ある製品と質の高いサービスの提供を行ったが、釣り具などのアウトドア・スポーツ・レジャー用品の需要減速や市場在庫の増加等の影響を受け減収となった。
- 利益面においては、減収による粗利益の減少や人件費等の費用の増加等により減益となった。

2024年3月期 第2四半期連結決算ハイライト ②予想比

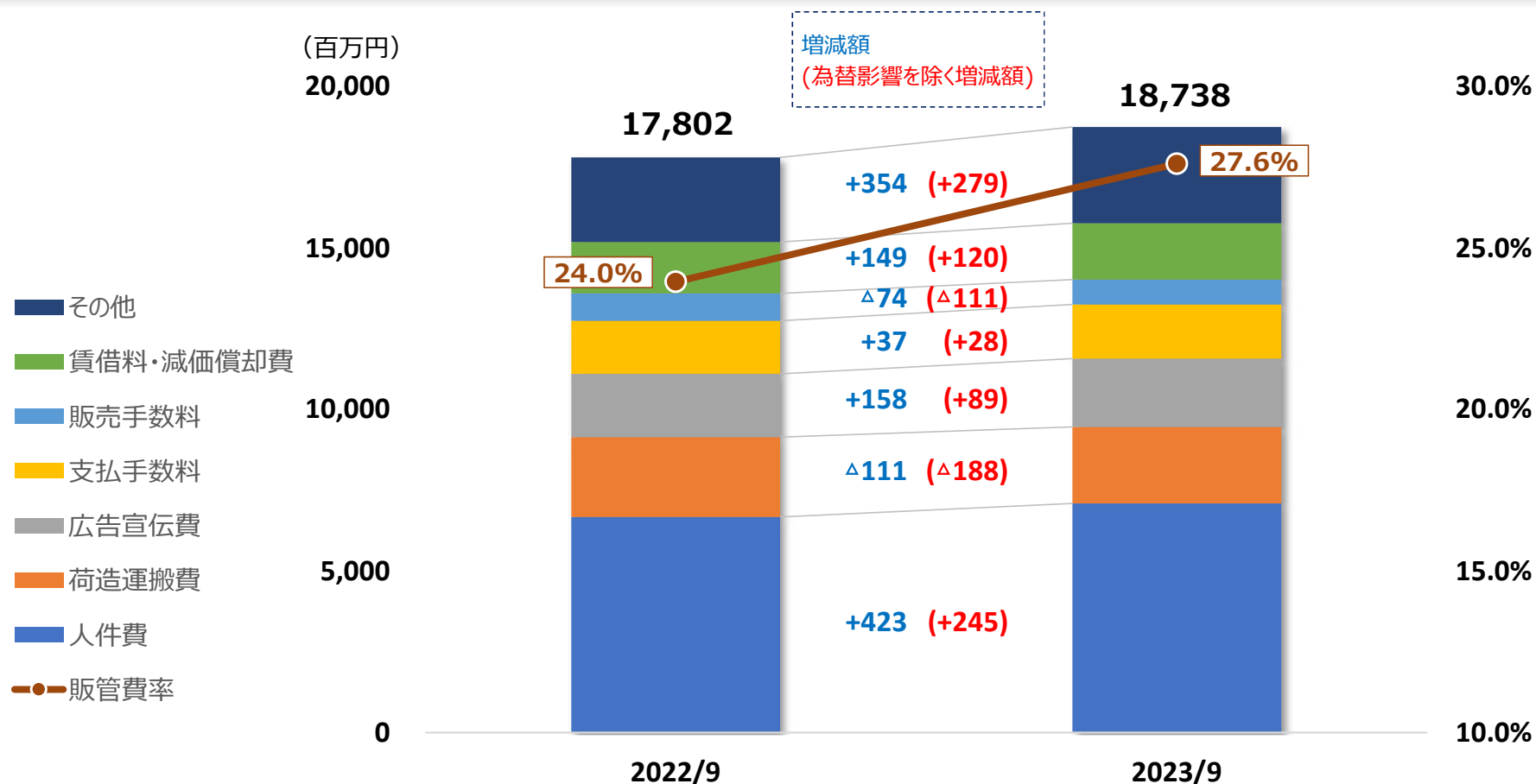
(百万円)

	2023/9		増減額	増減率
	予想 (2023/8修正)	実績		
売上高	67,500	67,876	+376	+0.6 %
営業利益	6,200	6,522	+322	+5.2 %
営業利益率 (%)	9.2	9.6	+0.4 point	—
経常利益	6,300	7,198	+898	+14.3 %
経常利益率 (%)	9.3	10.6	+1.3 point	—
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	4,400	5,099	+699	+15.9 %
四半期純利益率 (%)	6.5	7.5	+1.0 point	—

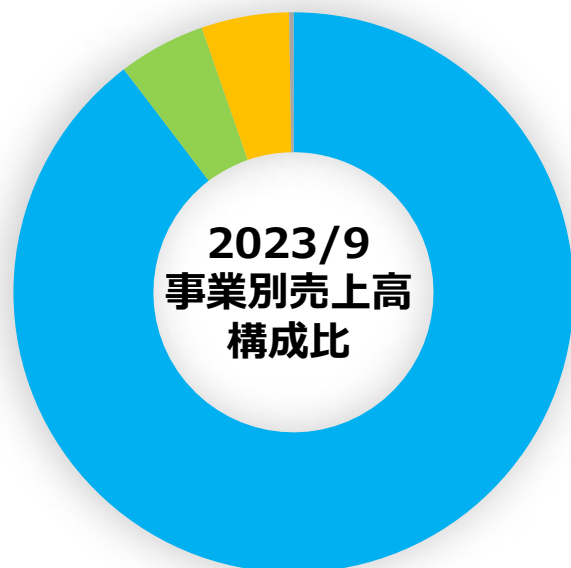
- 売上高については、日本市場を中心に需要減速やインフレ傾向の消費への影響を受けたが、修正公表値は達成した。
- 営業利益については、売上の修正公表値比増加と販管費の削減により予想を上回った。
- 経常利益については、営業利益が修正公表値を上回ったことに加え、営業外収支が改善したことにより修正計画を上回った。



販売費及び一般管理費の内訳



- 販売費及び一般管理費は、人件費や支払手数料、減価償却費などの固定費は賃金の上昇や設備投資等により増加しているが、荷造運搬費や販売手数料等の変動費は売上の減少に伴い減少している。
- 売上の前年同期比減に伴い、経費の支出についてはグループ全体でメリハリのある活用の仕方に取り組んでいる。

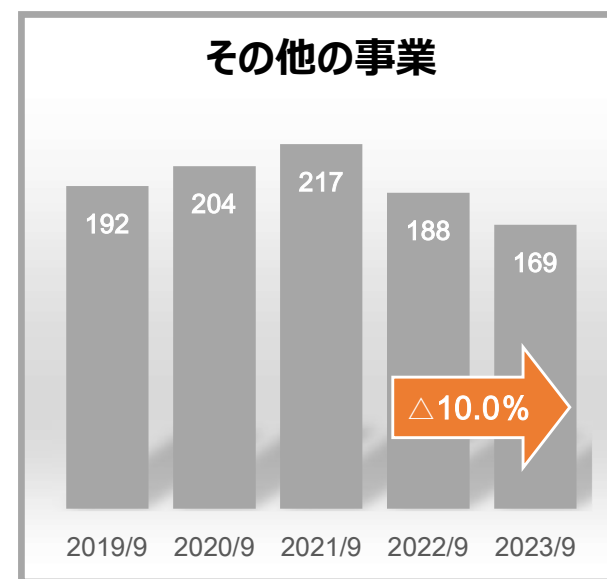
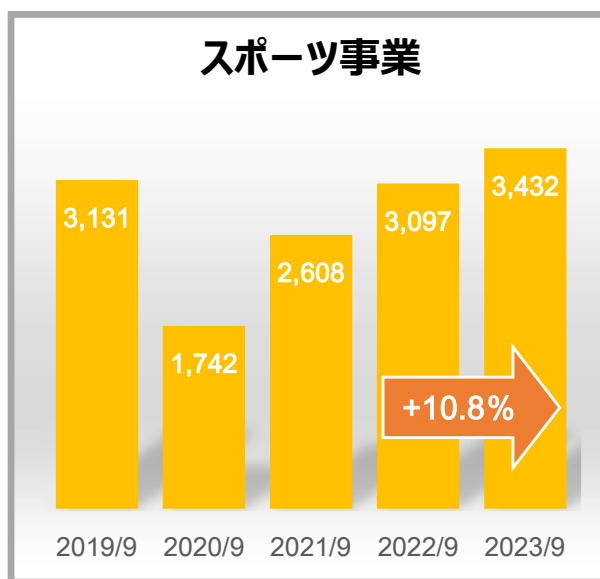
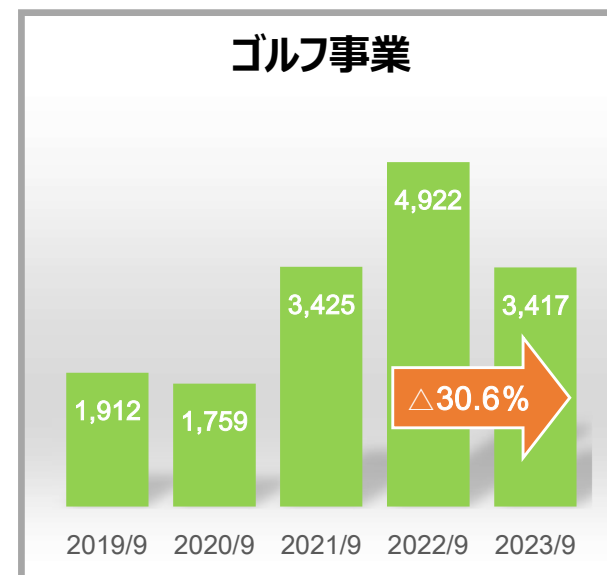
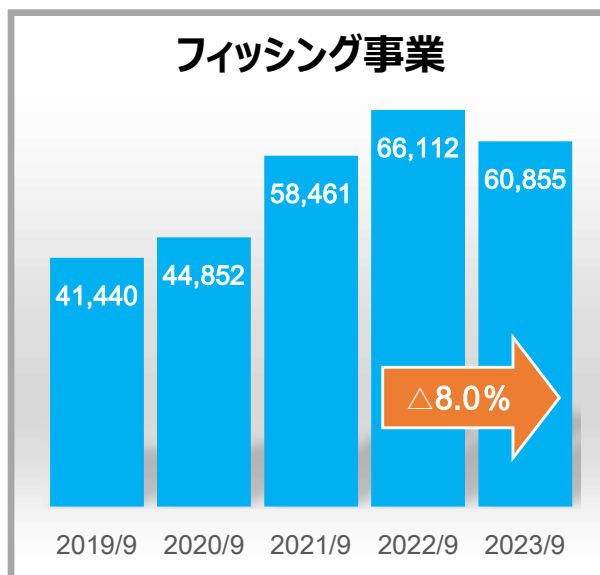


- フィッシング事業 … 89.7%
- ゴルフ事業 … 5.0%
- スポーツ事業 … 5.1%
- その他の事業 … 0.3%

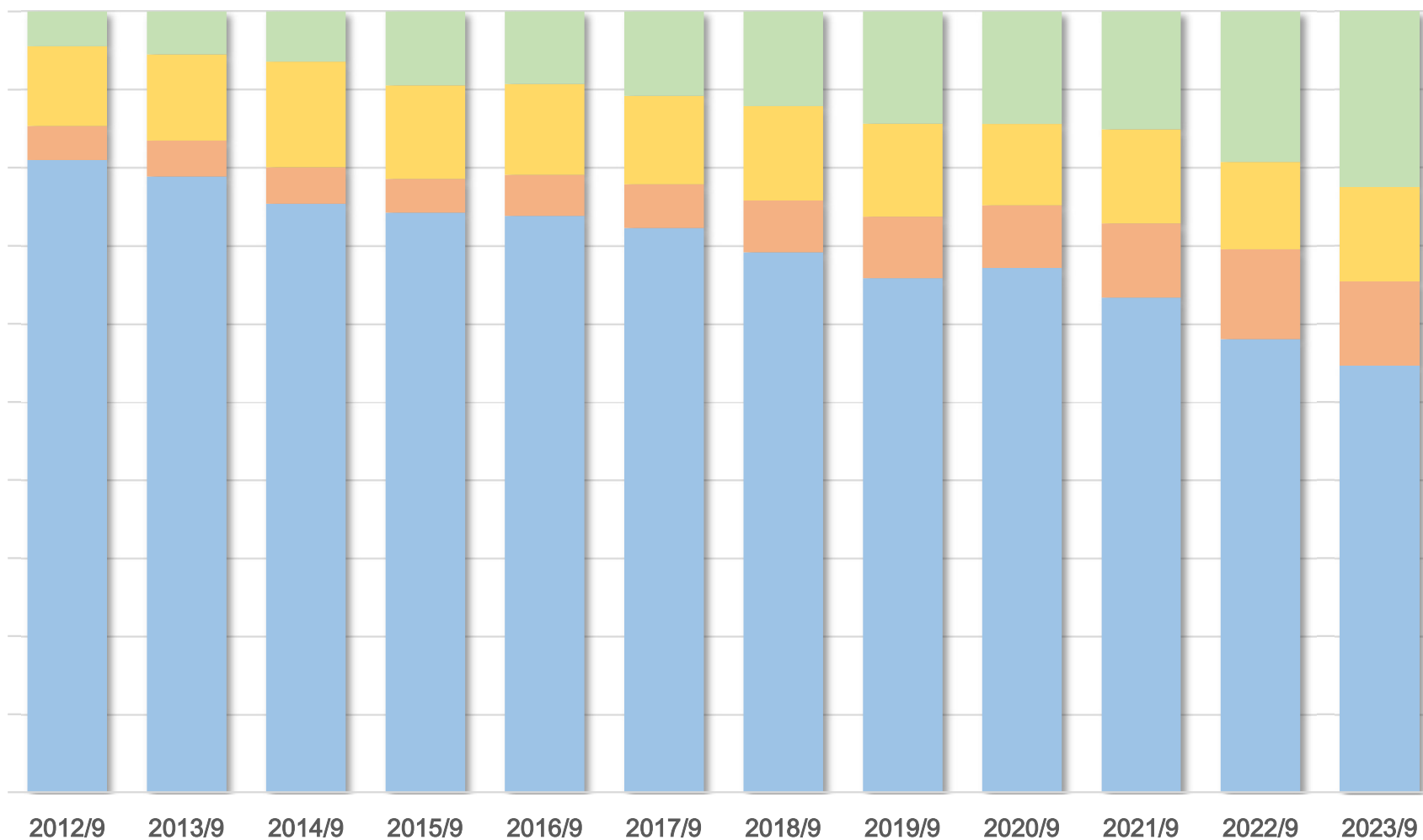
【市況】

コロナ禍で伸長したアウトドア・スポーツ・レジャー市場は、行動制限緩和によるレジャーの分散化とインフレ進行により力強さに欠ける状況にあるが、上期はフィッシング・ゴルフ事業が需要低下やインフレの影響を受け前年を下回った。一方、スポーツ事業はラケットスポーツを中心として学生需要やインバウンド需要が回復し、前年を上回ることが出来た。

※グラフの単位はすべて百万円



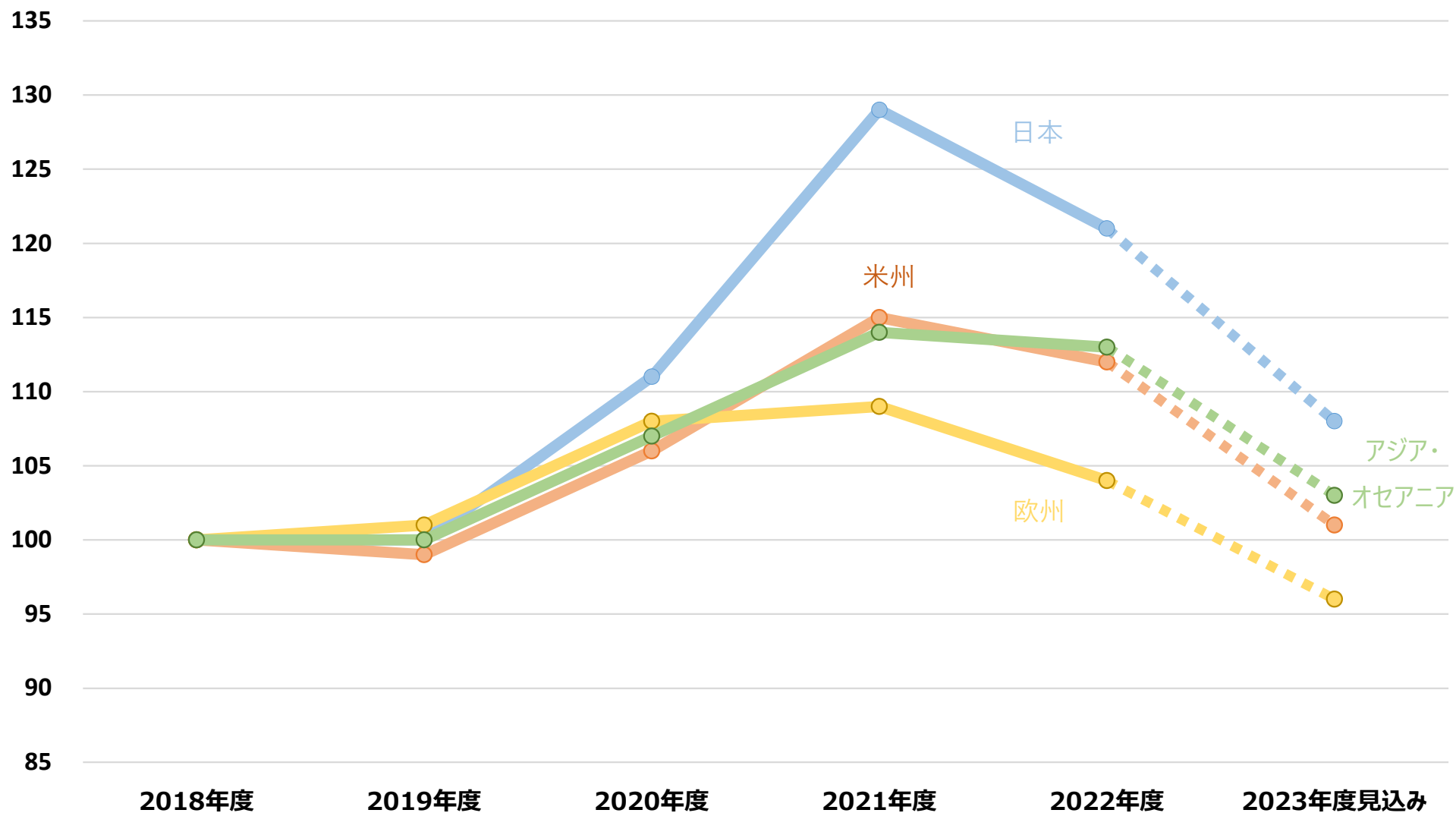
報告セグメント別売上比率の推移



(単位：%)

日本	81.0	78.9	75.4	74.2	73.8	72.3	69.2	65.8	67.1	63.4	58.0	54.7
米州	4.4	4.6	4.6	4.3	5.3	5.6	6.6	7.9	8.0	9.5	11.5	10.7
欧州	10.2	11.1	13.6	12.0	11.6	11.3	12.1	11.9	10.4	12.1	11.2	12.0
アジア・オセアニア	4.5	5.5	6.4	9.5	9.3	10.8	12.1	14.4	14.4	15.1	19.3	22.5

※ 各地域とも2018年度の市場規模を100として指数化（引用：当社調べ）



日本

【売上高】 **37,128百万円** △13.9%

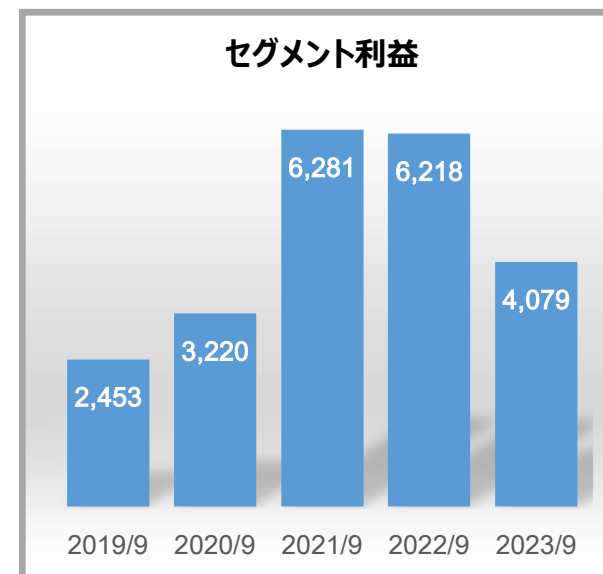
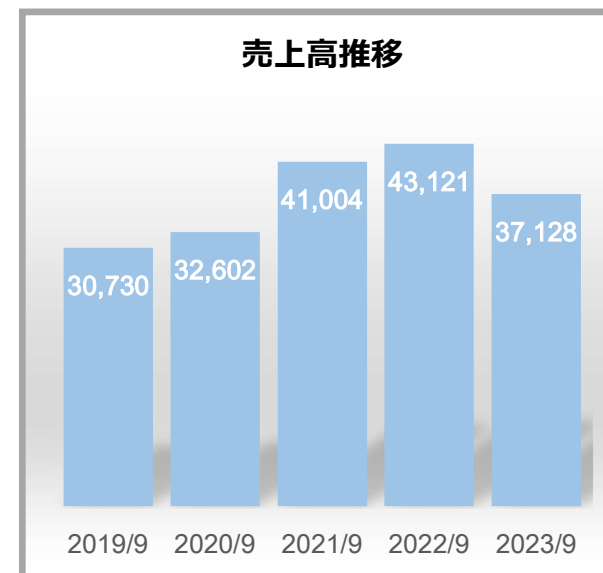
【国内市況】 行動制限の緩和によりレジャー消費が多様化したことや、エネルギー価格や物価の高騰が家計を圧迫している状況であること等から、アウトドア・スポーツ・レジャーの市況は力強さを欠く状況。

そのような中、お客様にご満足いただける新製品の投入とサービスの提供を行い、フィッシングではスピニングリール「AIRITY」シリーズやバスロッド「STEEZ RC」、ゴルフでは「2023 ONOFF LADY」シリーズなどで多くの注文をいただきましたが、売上高は37,128百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

【営業利益】 **4,079百万円** △34.4%

営業利益は、円安により輸入仕入費用が増加したこと等により、4,079百万円（前年同期比34.4%減）となりました。

※グラフの単位はすべて百万円



米州

【売上高】 **7,294百万円** △14.7%

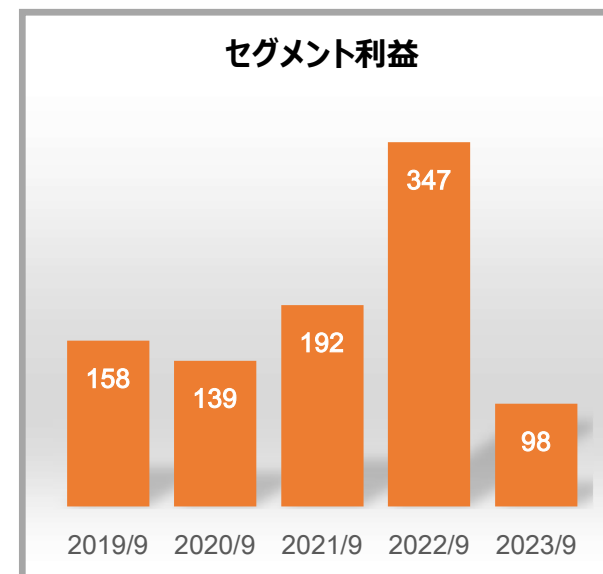
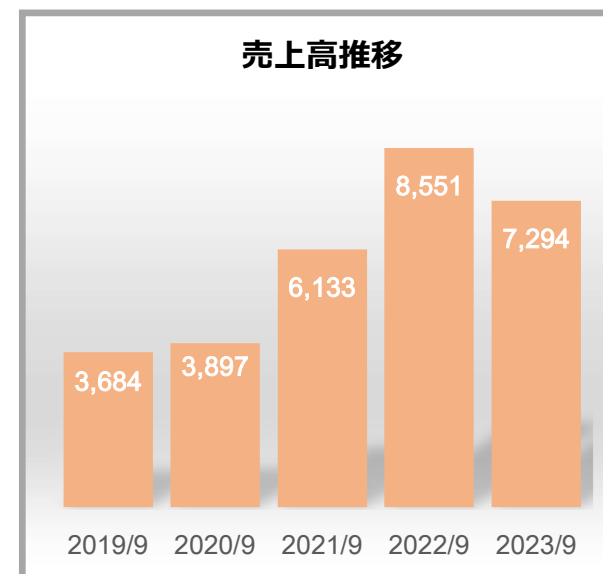
【米州市況】 経済が正常化する一方で、依然高水準なインフレ圧力による景気への影響が懸念される状況。

米国市場向けにはバスフィッシング用品を中心に販売拡大に取り組んでまいりましたが、昨年末以降の急速な市場の冷え込みに伴い、売上高は7,294百万円（前年同期比14.7%減）となりました。

【営業利益】 **98百万円** △71.7%

営業利益は、主に売上減に伴う売上総利益の減少により98百万円（前年同期比71.7%減）となりました。

※グラフの単位はすべて百万円



欧州

【売上高】 8,174百万円 △1.9%

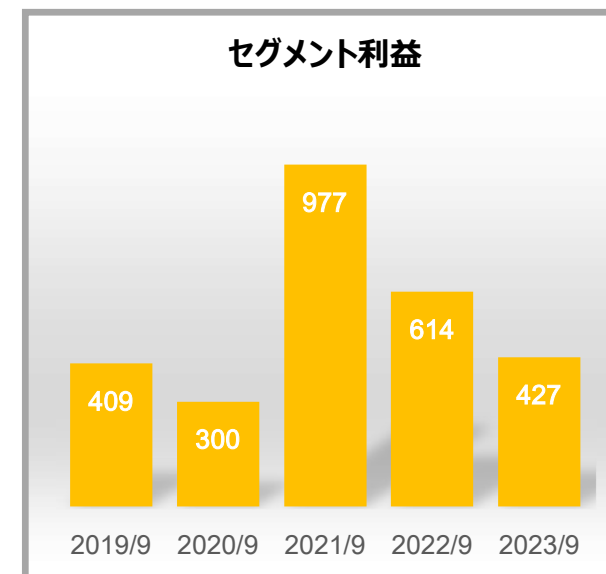
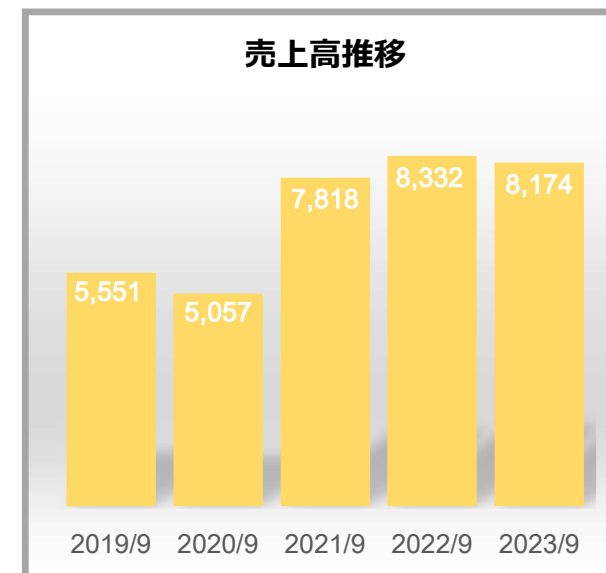
【欧州市況】 欧州の市況は、長期化するロシア・ウクライナ情勢が間接的な要因となって高水準なインフレ傾向が継続しており、消費行動にも影響を及ぼす状況。

そのような中、引き続き各地域のニーズに合った製品の投入等を行いました。売上高は8,174百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

【営業利益】 427百万円 △30.4%

営業利益は、人件費などの販売費が増加したこと等により、427百万円（前年同期比30.4%減）となりました。

※グラフの単位はすべて百万円



アジア・オセアニア

【売上高】 15,279百万円 +6.7%

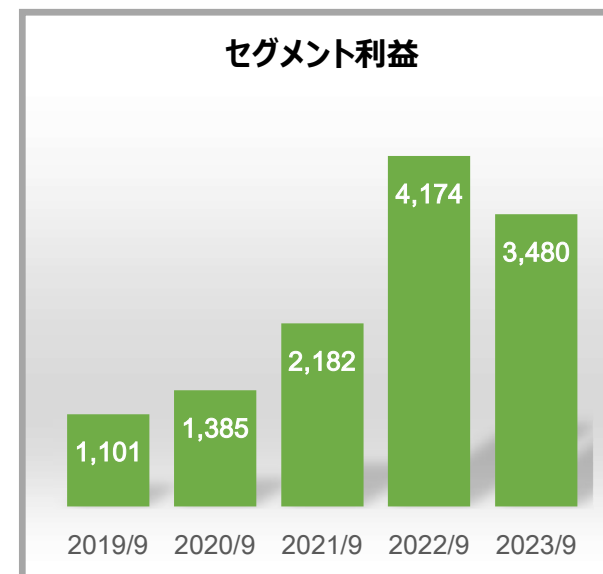
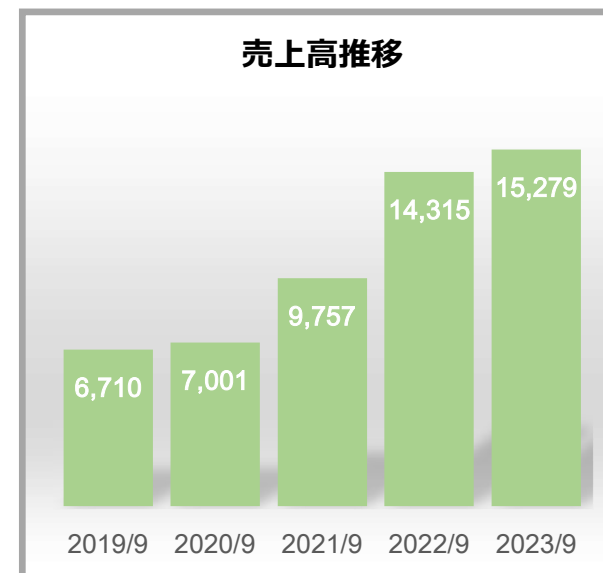
【アジア・オセアニア市況】 アジア・オセアニア地域の市況は、国ごとの社会経済情勢にばらつきが生じていますが、金利、物価の上昇はアジアにおいても顕著となり、これまで堅調であったアウトドア・スポーツ・レジャーの市況にも減速感が出始めております。

その中で当社は、日本製の高級品や現地専用品を中心に売上拡大に取り組み、売上高は15,279百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

【営業利益】 3,480百万円 △16.6%

営業利益は、販売会社は増収に伴い一定の利益を確保しましたが、工場での生産高が減少したことに伴い、3,480百万円（前年同期比16.6%減）となりました。

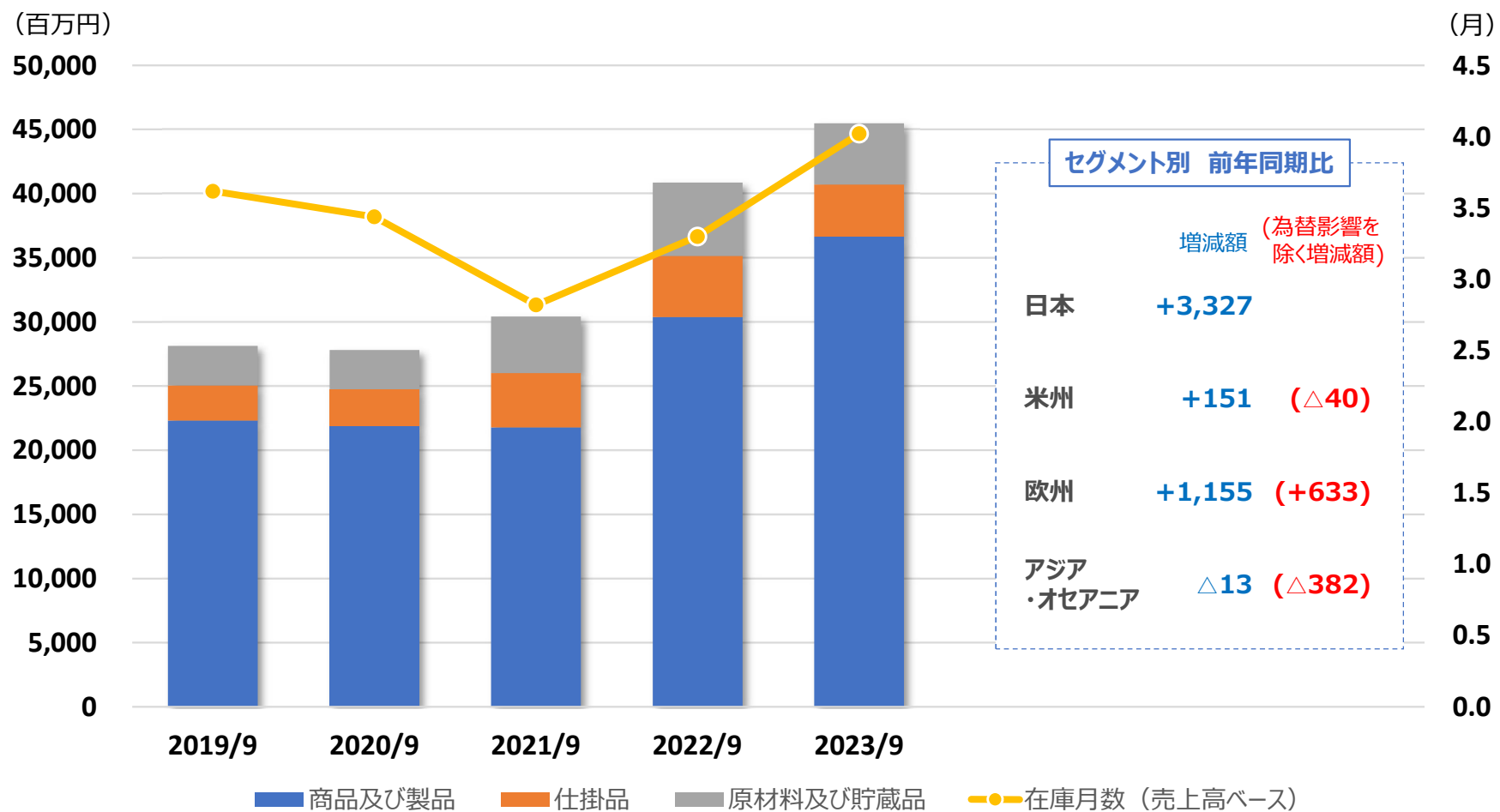
※グラフの単位はすべて百万円



■ BSの状況

(百万円)

	2023/3末	2023/9末	増減額	増減率
資産合計（総資産）	109,034	112,433	+3,398	+3.1 %
流動資産	73,738	74,241	+502	+0.7 %
現預金	12,875	9,227	△3,648	△28.3 %
棚卸資産	44,158	45,487	+1,329	+3.0 %
固定資産	35,296	38,192	+2,896	+8.2 %
負債合計	61,548	57,419	△4,128	△6.7 %
流動負債	44,690	41,026	△3,664	△8.2 %
短期借入金	18,414	15,923	△2,491	△13.5 %
固定負債	16,857	16,393	△464	△2.8 %
長期借入金	9,599	7,959	△1,640	△17.1 %
純資産	47,485	55,013	+7,527	+15.9 %
自己資本比率 (%)	43.4	48.7	+5.4point	—

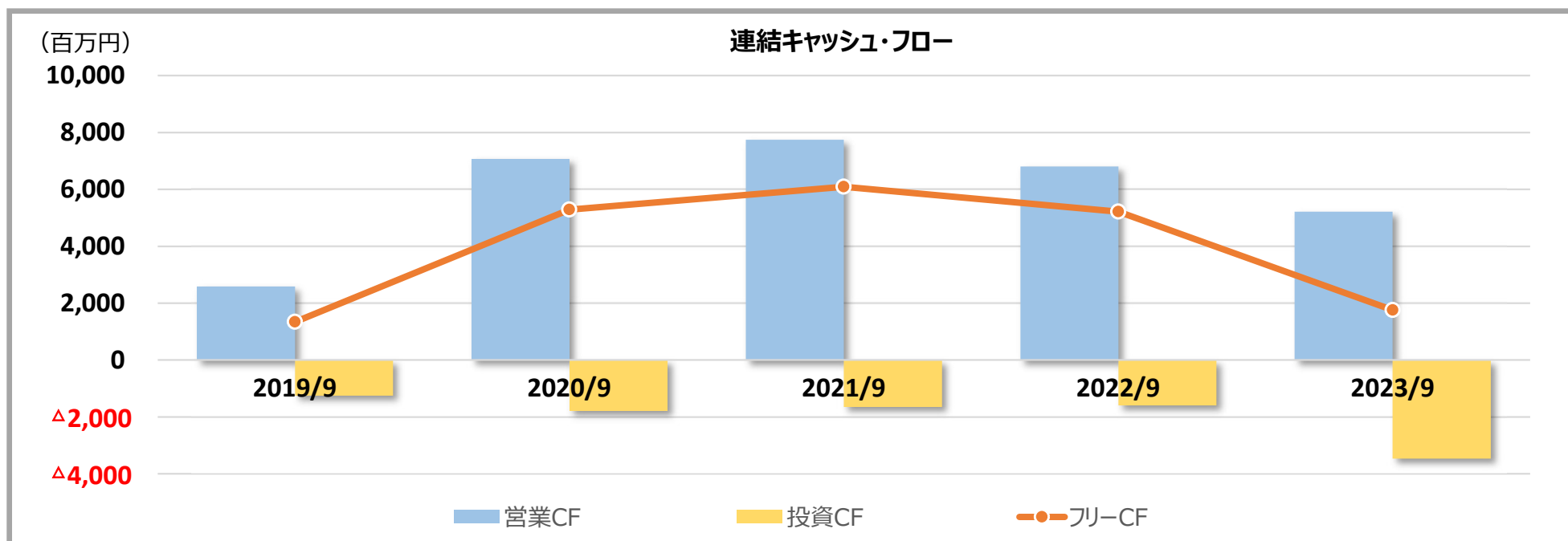


- 当社グループの在庫水準は、日本を中心に依然高水準にあり、現在在庫水準を適正化するための取り組みを行っております。

■ CF（キャッシュ・フロー）の状況

(百万円)

	2022/9	2023/9	増減額	増減率
営業活動CF	6,805	5,218	△1,587	△23.3 %
投資活動CF	△1,593	△3,465	△1,871	—
財務活動CF	△1,762	△5,621	△3,858	—
現金及び現金同等物の期末残高	11,186	8,280	△2,905	△26.0 %
FCF (フリーキャッシュ・フロー)	5,211	1,753	△3,458	△66.4 %



(百万円)

	2023/3 (実績)	2024/3 (予想)	増減額	増減率
売上高	134,583	125,000	△9,583	△7.1 %
営業利益	12,125	7,500	△4,625	△38.1 %
営業利益率 (%)	9.0	6.0	△3.0 point	—
経常利益	12,659	7,600	△5,059	△40.0 %
経常利益率 (%)	9.4	6.1	△3.3 point	—
親会社株主に 帰属する 当期純利益	9,188	5,200	△3,988	△43.4 %
当期純利益率 (%)	6.8	4.2	△2.6 point	—

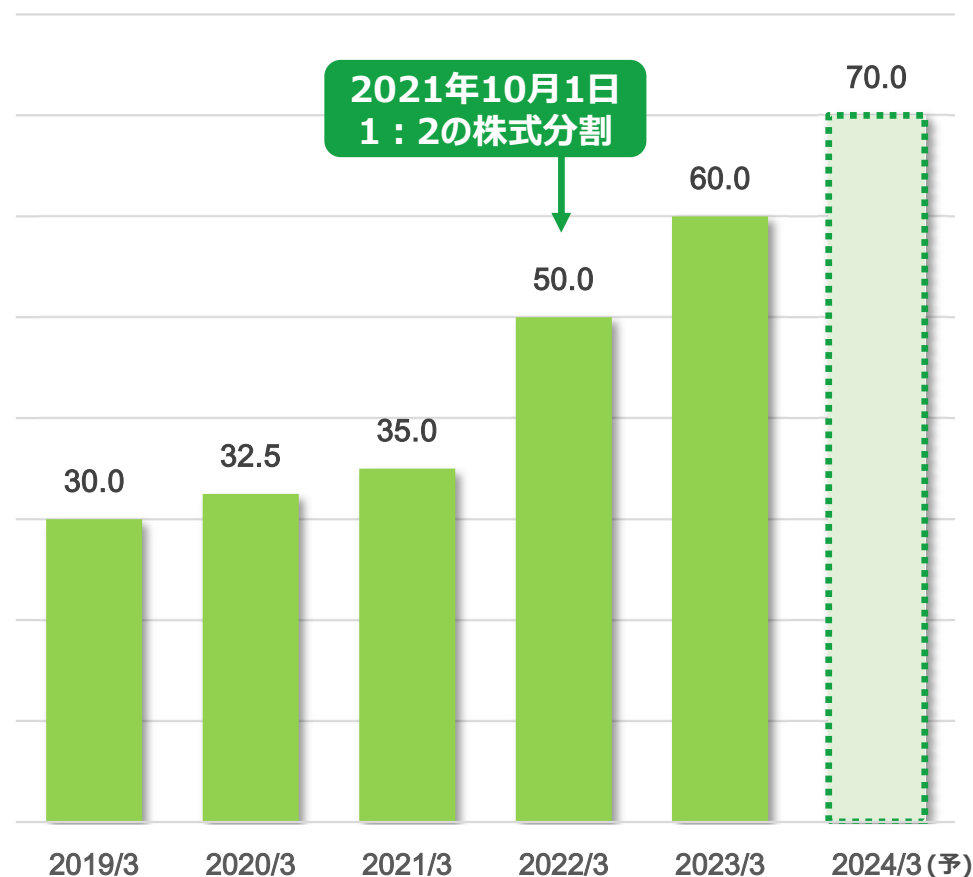
- 世界的にコロナ禍の行動制限の緩和により旅行・レジャーへの消費が多様化したことや地政学的リスクの拡大により、景気減速が懸念される状況。
- それに伴い、当社グループの属するアウトドア・スポーツ・レジャー業界の市況も力強さに欠ける状況。
- 通期予想については、需要減速や市場在庫の整理が年度内は継続する見通しを反映し修正公表値は維持。

2024/3期は 実質13期連続増配を予想

■ 1株当たり配当金

	2023/3 実績	2024/3 予想
2Q末	30円	35円
期末	30円	35円
合計	60円	70円

■ 1株当たり配当金の推移（円）



注：2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しており、これを受けて、過去の配当金は遡及修正した数字となっております。



当社の技術革新事例のご紹介



VISION

A Lifetime Sports Company

人生を豊かにするスポーツ。

日常の中で地球を感じる、新しい遊び、新しい生き方。
私たちはスポーツの新しい地平を開きます。
すべての人が人生をいつまでも爽快な感動で満たす、
これからの豊かさをつくっていきます。

PROMISE

5 Key Promises

5つの大切な約束。

Make it Wow!

自ら楽しみ、人生の新たな感動“Wow!”を世界中にとどける。

Open Our Minds

自由な発想、多様な価値観で、これからの豊かさを生み出す。

Be Innovative

テクノロジー、アイデア、感性で、未知をデザインする。

Be Earth-Friendly

地球を想い、世界中の仲間と豊かな自然を未来へつなぐ。

Play Fair

常にフェアであり続け、人とその先の社会に貢献する。

フィッシングシーンに、
新しい価値を。





IM Z

IM Z LIMITBREAKER TW HD-C

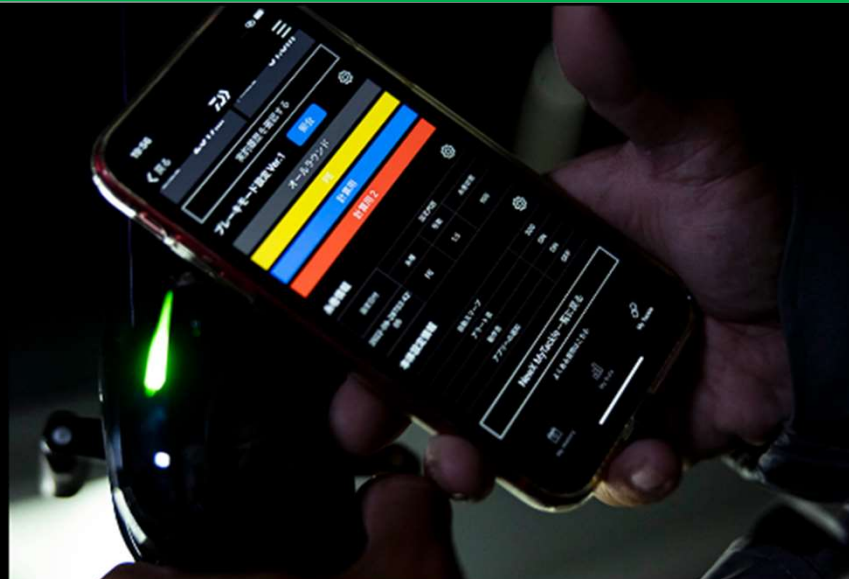
新時代を体現する
“成長する”リール

リールとスマートフォンが、
いよいよつながる



DAIWA
CONNECTING-SYSTEM
ダイワ コネクティングシステム

DAIWAアプリと連携。
釣りのたのしみ方が無限に広がる。



MyHistory

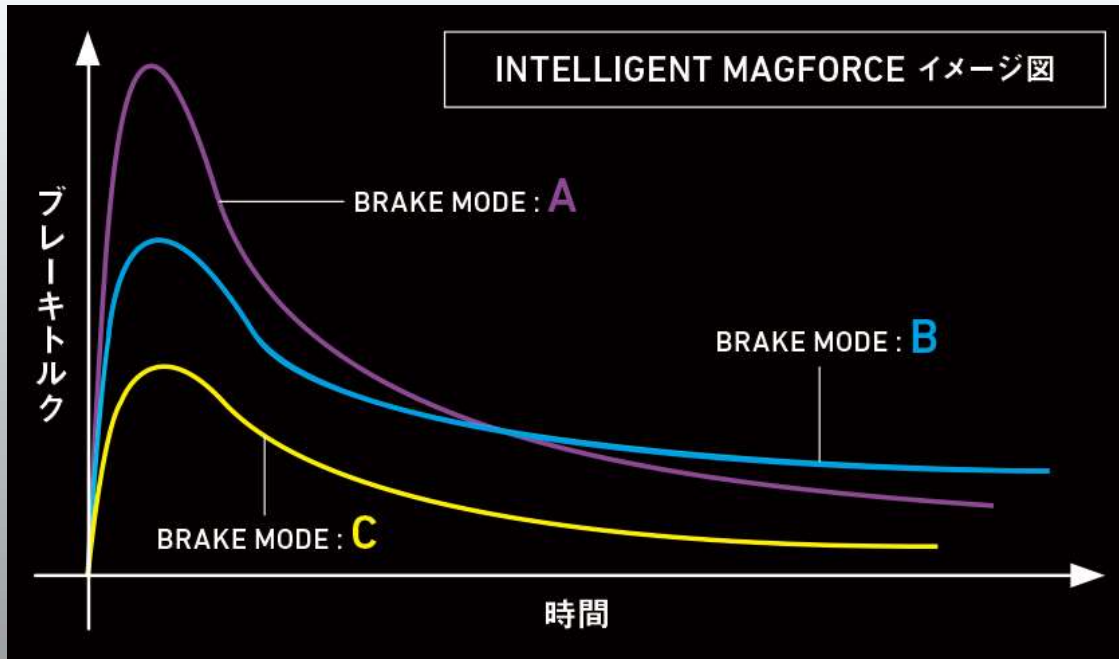
トータルキャスト数やトップ5の飛距離など、一日の釣行データを分析。



MyData

総キャスト数や最大飛距離など、過去の蓄積されたデータから自身の成長を解析。





Setting

ソフトウェア
アップデートにより、
リールの情報を最新
の状態に。





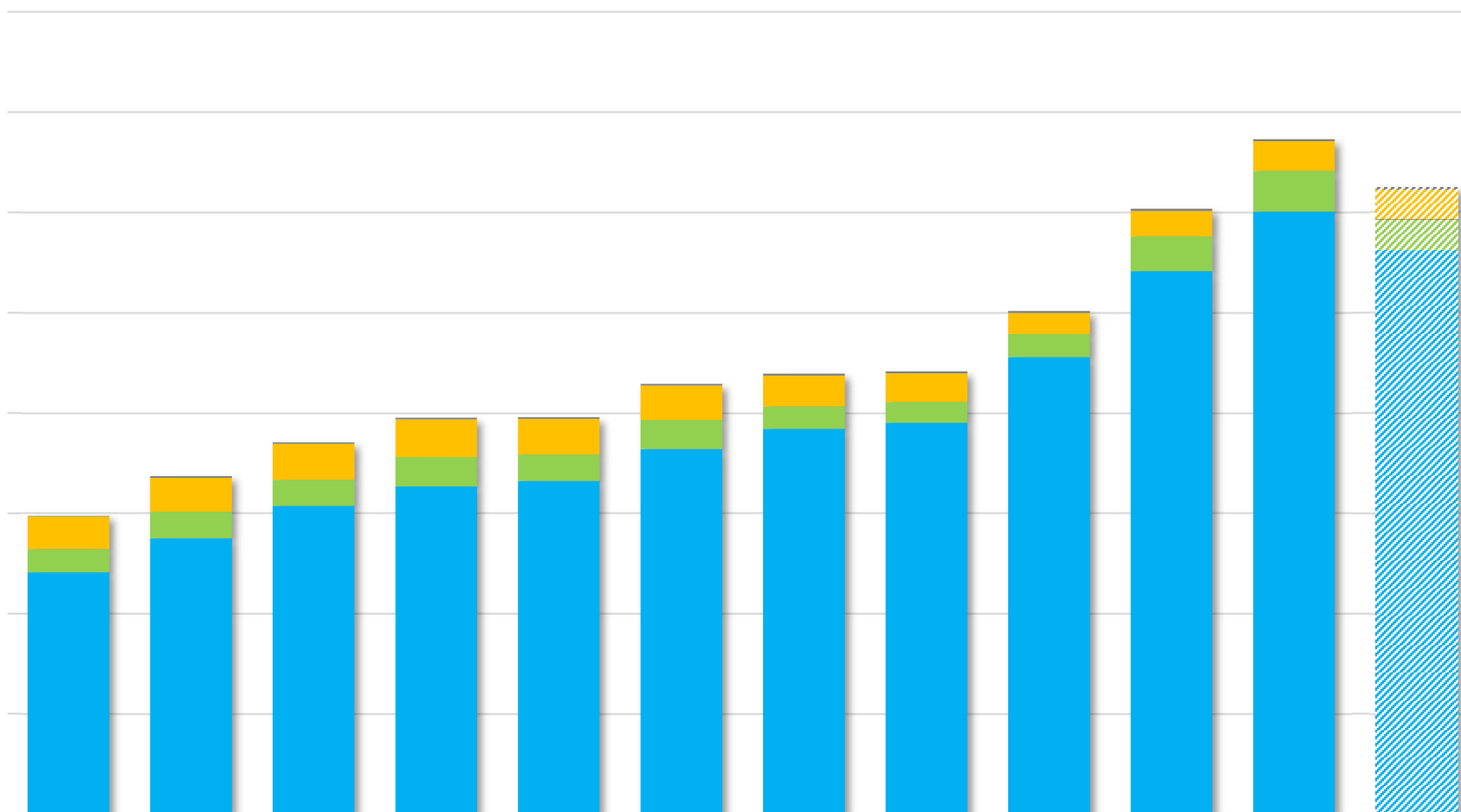
新たな釣り市場の創造へ

ご清聴ありがとうございました。



ご参考①：長期業績データ

事業別売上高の推移

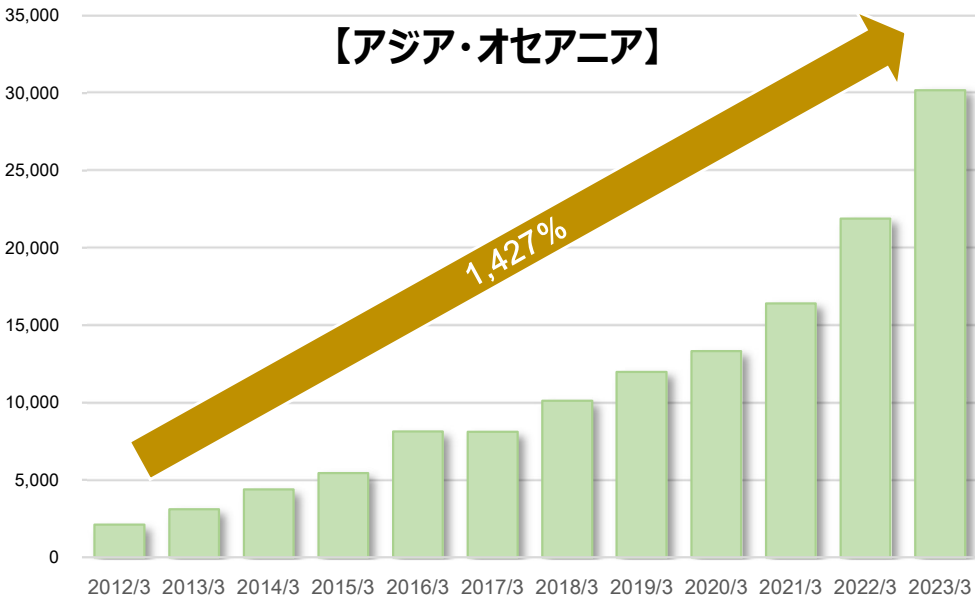
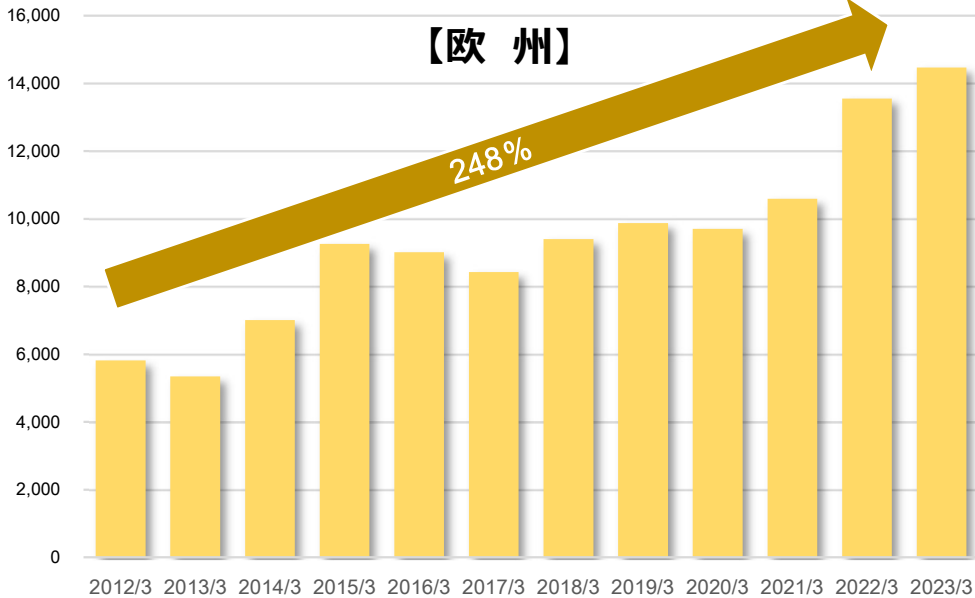
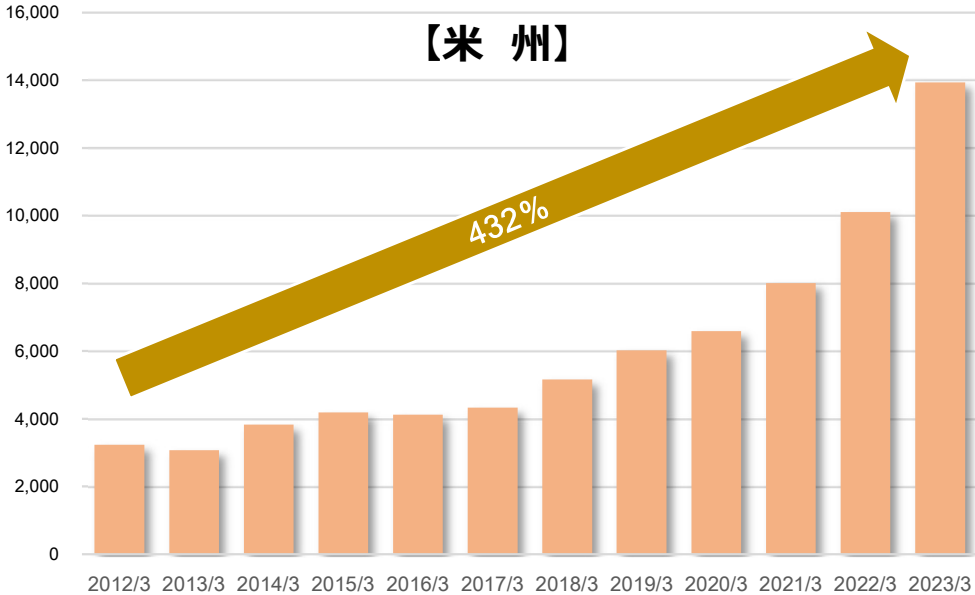
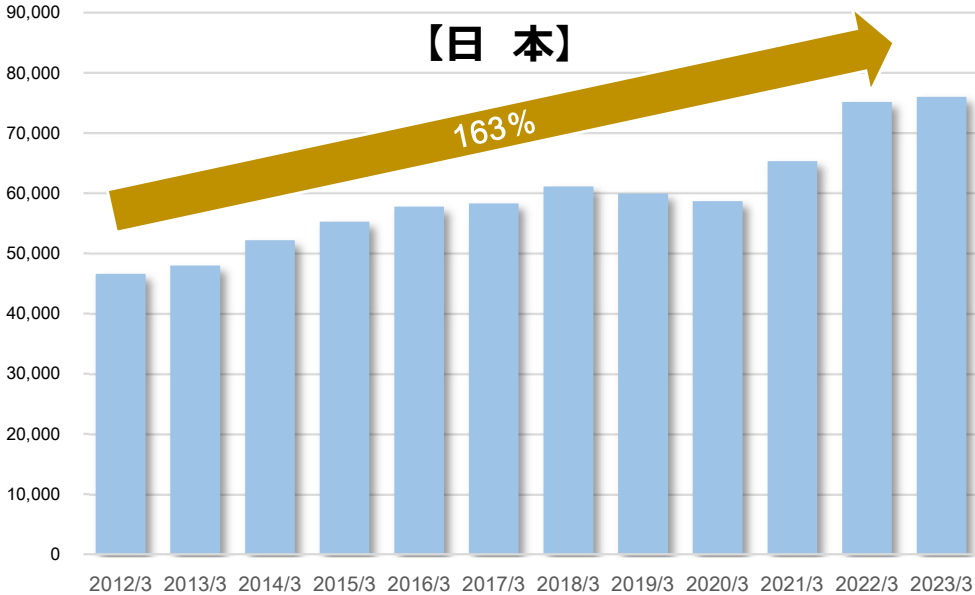


(単位：百万円)

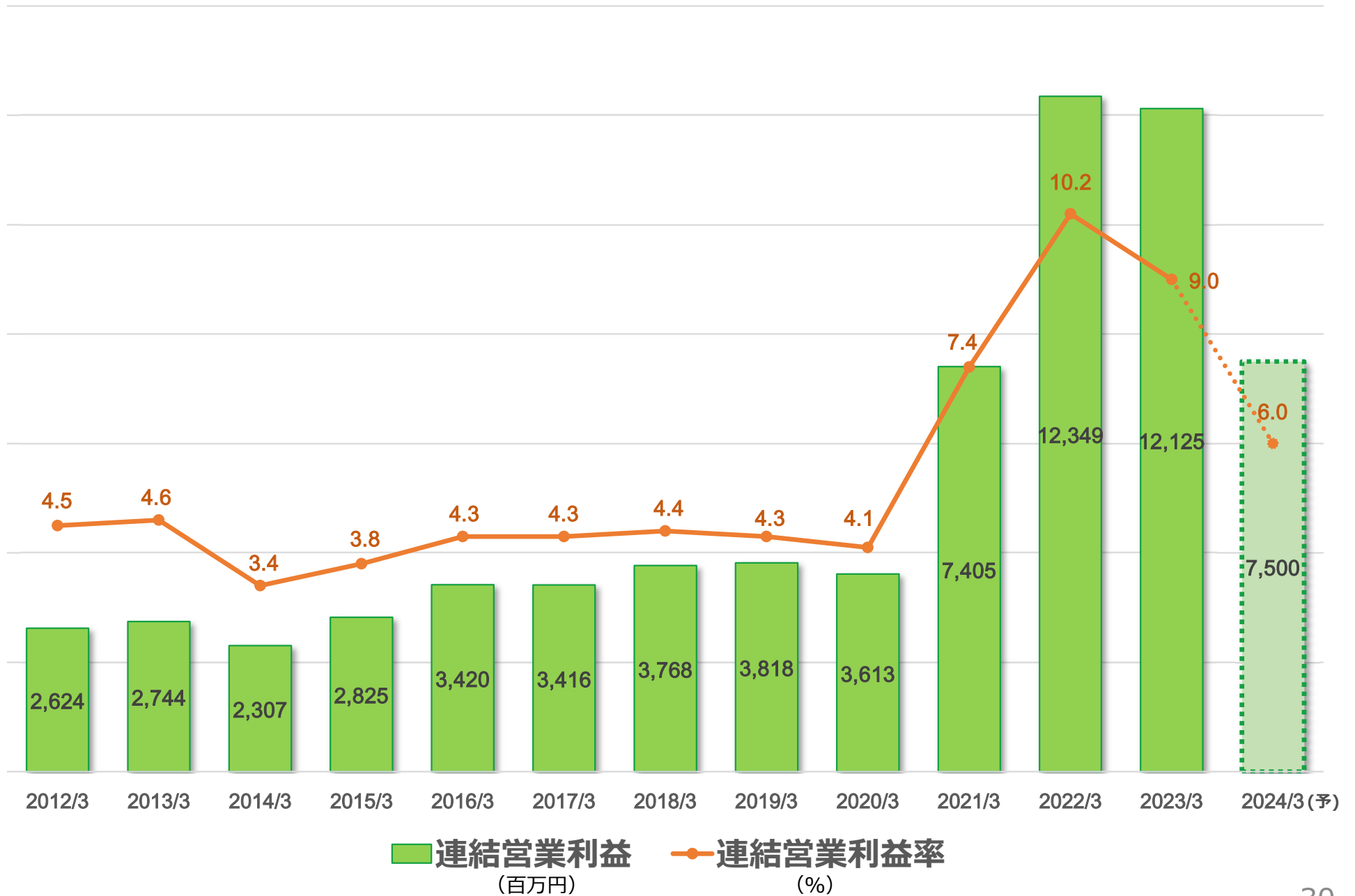
	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3
フィッシング事業	48,202	55,012	61,473	65,318	66,461	72,824	76,827	78,031	91,150	108,281	120,152	112,500
ゴルフ事業	4,662	5,293	5,210	5,852	5,247	5,760	4,471	4,176	4,576	6,886	8,138	6,200
スポーツ事業	6,505	6,763	7,191	7,556	7,108	6,845	6,169	5,683	4,184	5,109	5,911	6,000
その他の事業	90	314	278	298	324	355	343	366	392	406	380	300
合計	59,460	67,383	74,153	79,026	79,142	85,785	87,811	88,258	100,304	120,684	134,583	125,000



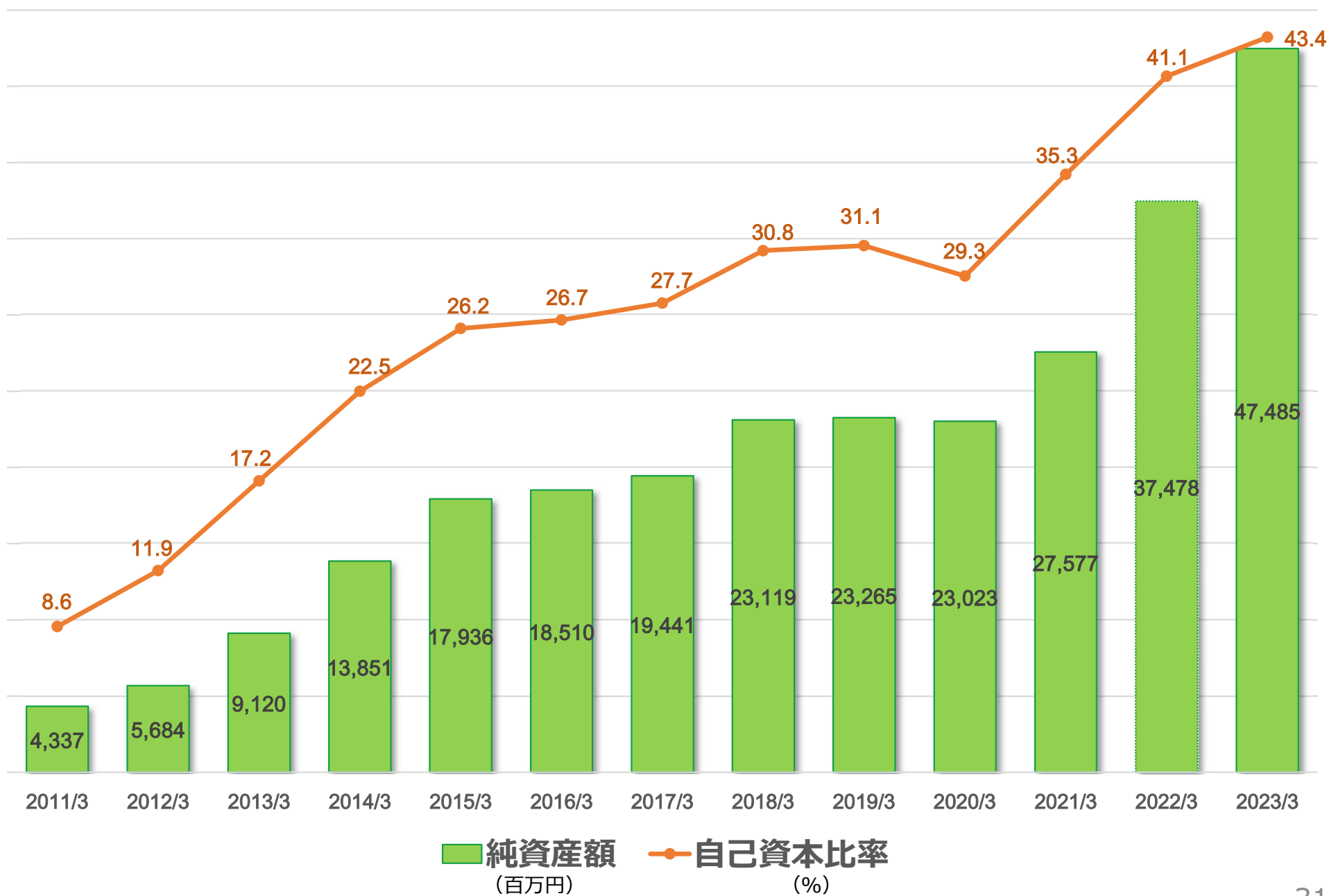
セグメント別（地域別）売上高の推移



営業利益・営業利益率の推移

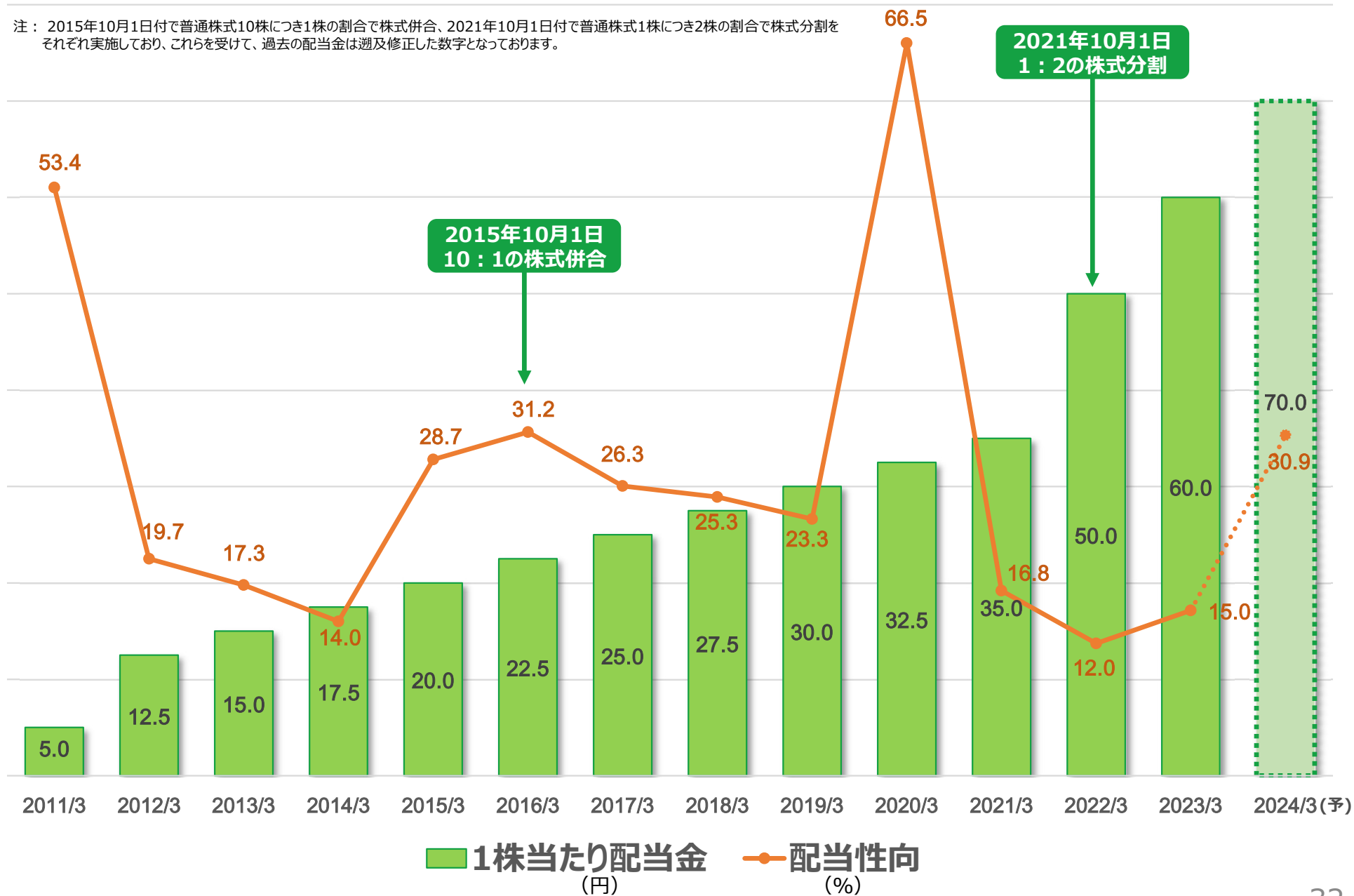


純資産・自己資本比率の推移



配当金・配当性向の推移

注：2015年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割をそれぞれ実施しており、これらを受けて、過去の配当金は遡及修正した数字となっております。



ご参考②：基礎情報

世界のライフタイム・スポーツ・カンパニーへ

社名 グローブライド株式会社 (GLOBERIDE, Inc.)

本社 東京都東久留米市前沢3丁目14番16号

設立 1958年7月29日 ※登記上は1945年12月26日

代表者 代表取締役社長執行役員 鈴木 一成

資本金 41億8,411万円 <2023年9月末>

従業員数 連結 6,970名 / 個別 841名 <2023年9月末>

関係会社 国内8社 / 海外21社

- 1955 リール（主として輸出用）の製造開始（社名：松井製作所）
- 1958 東京都中野区に「大和精工株式会社」を設立
- 1960 現本社所在地にリール生産工場を新設
- 1962 リールの国内販売開始
- 1964 ロッドの生産工場を新設
- 1969 商号を「ダイワ精工株式会社」に変更
- 1972 ゴルフ事業に進出
- 1980 テニス事業に進出
- 1991 サイクルスポーツ事業に進出
- 2008 ウインザー商事株式会社及び株式会社フォーティーンを子会社化
- 2009 商号を「**グローブライド株式会社**」に変更
- 2011 東日本大震災により国内フィッシング市場が大打撃を受ける
- 2012～ 軸足をフィッシングの海外市場に置き、グローバル展開を加速

各事業で独自の世界観をもつブランドを展開

フィッシング事業

- ・フィッシング総合用品企業としては世界No1。多種多様な製品ラインナップを誇る
- ・強みである「ダイワ・テクノロジー」で常に革新的技術を追求

【主要ブランド】



ゴルフ事業

- ・「上質な大人のゴルフ」をコンセプトに、独自の世界観を持つブランドを展開

【主要ブランド】



スポーツ事業

- ・ラケットスポーツ、サイクルスポーツで世界中でファンを持つブランドを展開

【主要ブランド】



当社の強み

マーケティング力

+

製品開発力

+

CS(顧客満足)の追求

=

市場創造型の革新的製品

+

強力なブランド力

+

サステナブル経営

ライフタイム・スポーツ・カンパニーとして世界市場をリード

【免責事項】

※本資料に記載している予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。